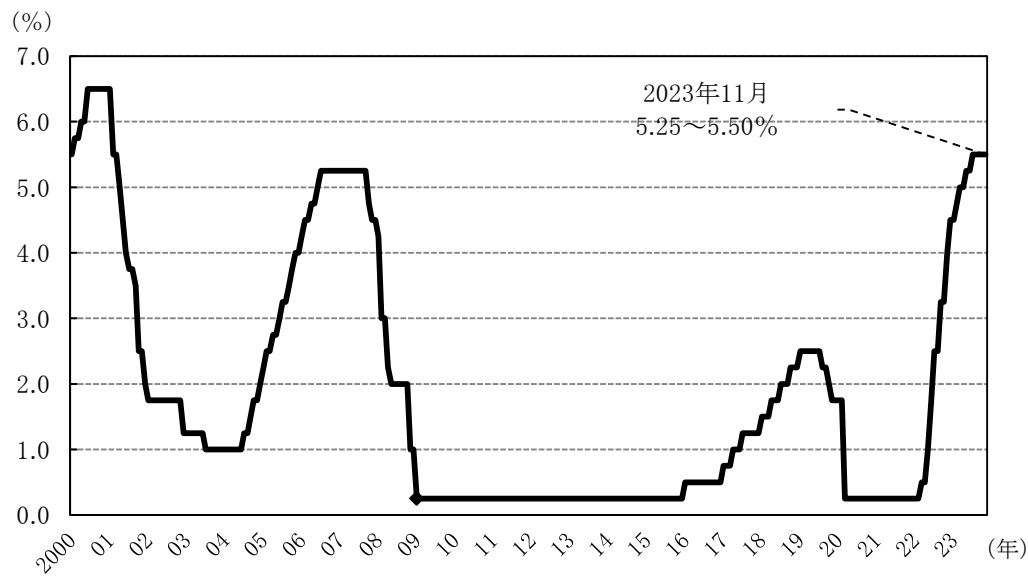


図 FFLレート誘導目標



(出所) 米国連邦準備制度理事会 (FRB)

表 FOMC における経済情勢認識（11 月時点）

概況	引上げ（↑）（ at a solid pace → at a strong pace）
個人消費	引上げ（↑）：個人消費は急増（a have been particularly robust → a surge in consumer spending ）
住宅投資	変更なし： 夏の間に若干持ち直した後、横ばいとなり、金利の上昇を受けて 1 年前の水準を大幅に下回っている
設備投資	変更なし： 住宅投資と同様に金利の上昇が重しとなっている
雇用情勢	変更なし： 労働市場は依然として逼迫している（remains tight）が、需給のバランスは良い方向へと向かっている。
物価	わずかに改善（↑）： インフレ率は依然として目標である 2% を大きく上回っている。 インフレは 2022 年半ば以降緩やか（moderated somewhat→ has moderated）になり、夏の統計は非常に良好だった。2% に戻すプロセスはなお長い道のり。

（出所）米国連邦準備制度理事会（FRB）